

14

東京湾中央航路

海の大動脈整備で我が国の経済を支える

現在 now



将来 future

インフラ



海堡撤去
航路浚渫等

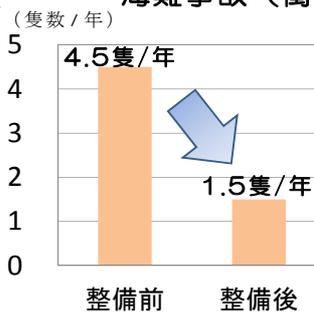


地域



船舶の
安全・効率的な
航行の実現

海難事故（衝突・乗揚）の減少



〈水先人※等の声〉
第三海堡等が物理的に
なくなったことによる
安心感は非常に大きい。

※水先人：船舶が港湾へ入出するときや、内水域あるいは沿岸を航行するとき、船長に代り又は補佐して船を安全に運航し誘導する人

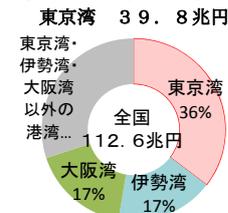
安全・効率的な航行

東京湾中央航路は、東京港、横浜港等に出入りする船舶が1日あたり約500隻航行する世界有数の海上交通過密海域

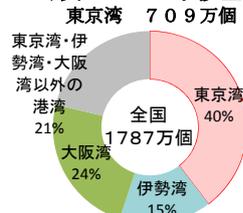
湾内の港湾で取り扱う貨物の貿易額や外資コンテナ取扱量は、全国の約4割を占め、我が国経済を支える大動脈

海堡撤去や航路浚渫により、船舶の安全・効率的な航行を実現（海難減少に伴う損失額約60億円/年に相当）し、湾内の物流機能や経済活動を支える

▼貿易額（輸出入合計）



▼外資コンテナ取扱量※



※ 20フィートコンテナ換算
出典：2015年貿易統計 出典：2014年港湾統計